

新潟大学 外国語学習支援スペース FL-SALC 2020 年度活動報告

<英語>

本稿では、2020 年度の英語学習支援活動への参加者数、ならびに「英語チャット」参加者（主に日本人学生）および英語チューター（世界各地からの留学生）を対象としたアンケート調査の結果を報告する。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対応可能な活動から徐々にオンラインへの移行を図り、最終的には予定された全活動をオンラインで実施することができた。例年より参加者数は減少したが、その原因としては、実施期間の短縮だけでなく、留学生の減少に伴い英語チャット担当チューターの確保が難しくなったこと、専任の英語学習アドバイザー（前年度退職）が補充されなかったことが考えられる。学生も「新しい生活様式」への対応に追われていたはずである。全活動のオンライン化が参加者減少の一因となった可能性も否定はできないが、逆にオンライン化により旭町キャンパスの学生が参加できるようになった等のメリットも生じている。ちなみに、春季休暇中の英語チャット参加者数は過去最高となった。

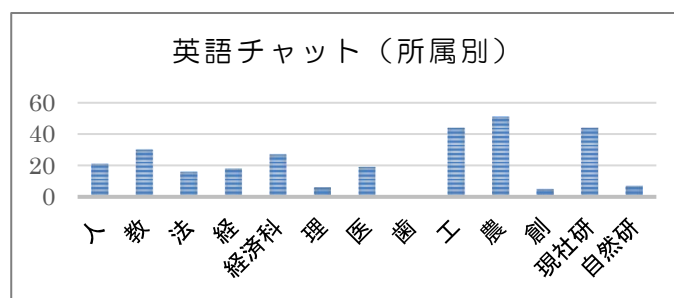
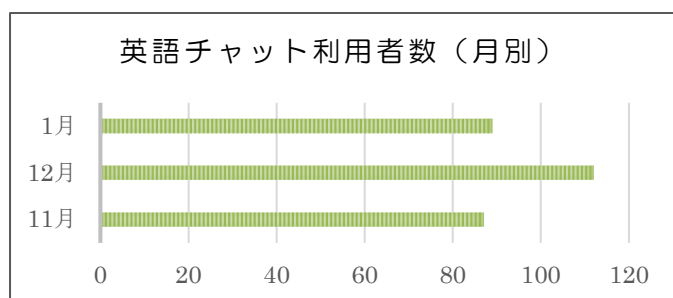
I. 活動参加者

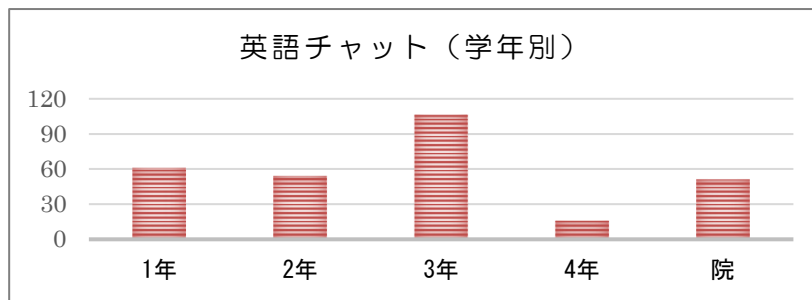
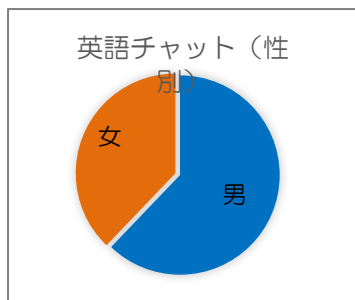
1. 総数（延べ人数）： 626

	英語チャット (オンライン)	英語アカデミック・ライティング・センター (オンライン)	英語学習相談 (オンライン)	Study Group (オンライン)	計
第 1 学期	--	14	--	--	14
夏季休暇中	81	--	--	--	81
第 2 学期	288	20	14	69	391
春季休暇中	140	--	--	--	140
計	509	34	14	69	626

2. 授業期間中の活動（5月11日（月）～7月31日（金）および10月14日（木）～2月2日（火））

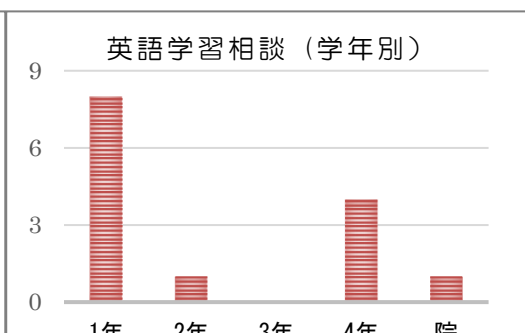
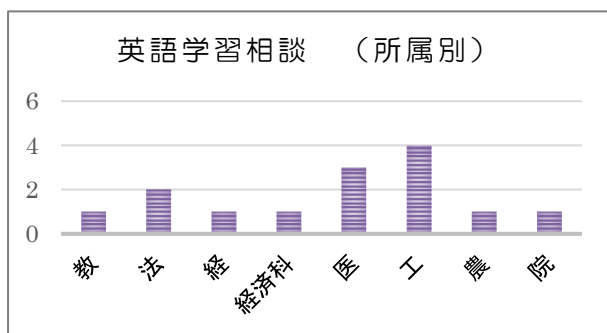
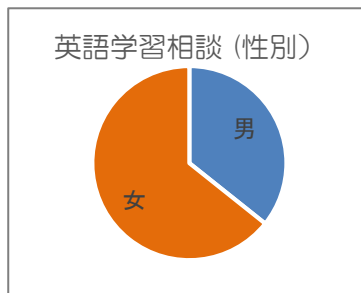
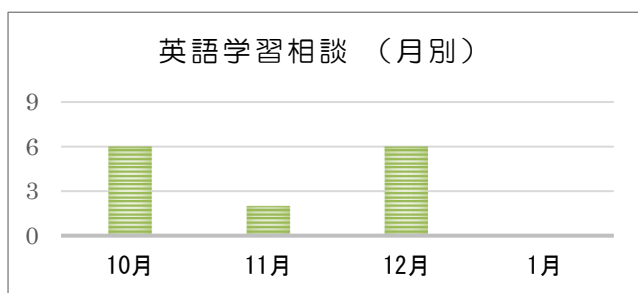
●英語チャット（オンライン）





➤ WiFi等の環境が整った留学生7名を英語チューターとして雇用した。内訳は、マーレシア3名、ロシア1名、タイ1名、ジンバブエ1名、モンゴル1名であった。(春季休暇前には、追加でフィリピンからの留学生2名を雇用した。)

●英語学習相談 (オンライン)

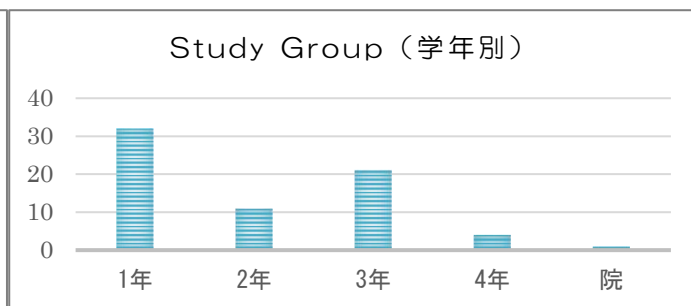
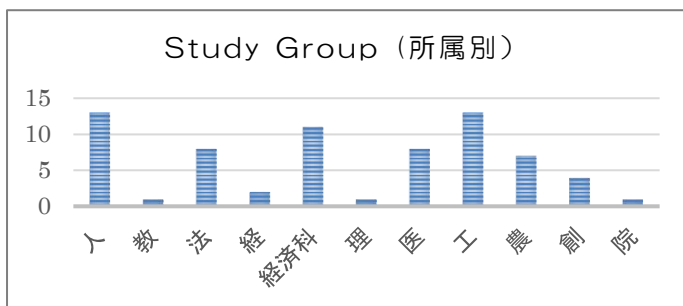
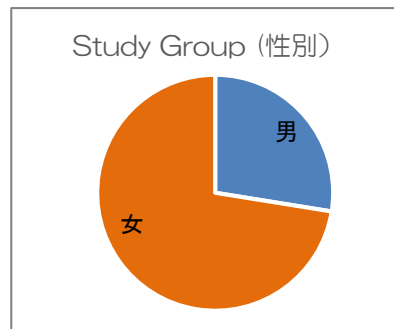
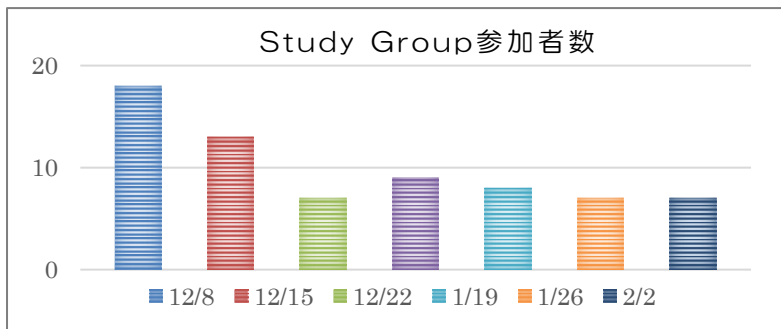


- 月曜 11:00-12:30 (担当：人文社会科学系准教授 秋 孝道)
- 木曜 12:00-13:30 (担当：人文社会科学系准教授 土橋 善仁)

<主な相談・指導内容>

内容	10月	11月	12月
1.TOEIC 対策	0%	50%	0%
2.TOEFL/IELTS 対策	0%	0%	0%
3.その他英語資格に関する質問 (英検など)	0%	0%	0%
4.留学関連：留学先、留学のための学習相談等	0%	50%	17%
5.スピーキングスキルに関する相談	0%	0%	0%
6.リスニング/リーディングスキルに関する相談	0%	0%	0%
7.ライティングスキルに関する相談	0%	0%	0%
8.目標設定、学習計画、モチベーション維持に関する相談	100%	0%	67%
9.その他	0%	0%	17%
計	100%	100%	100%

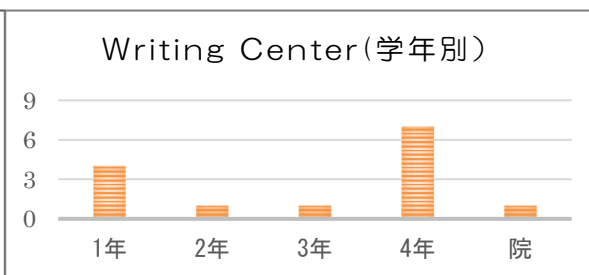
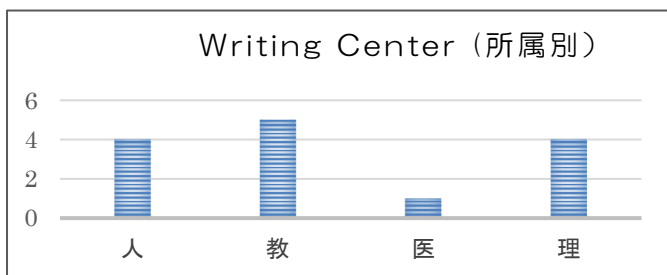
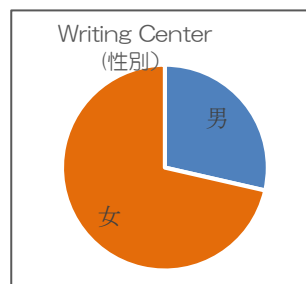
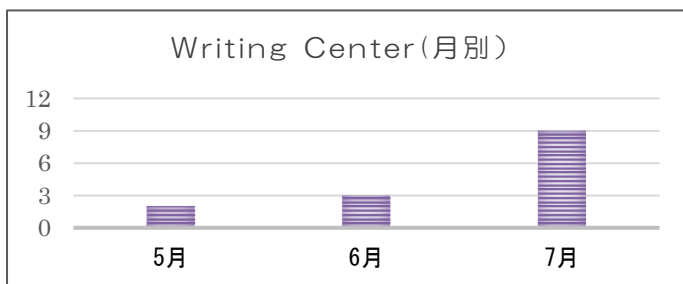
●Study Group (オンライン)



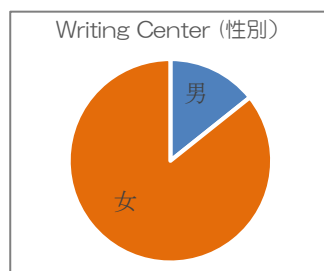
➤ 第4ターム火曜 12:00-12:40「楽しい英語リスニング」(担当: 教育・学生支援機構准教授 ハドリー浩美)

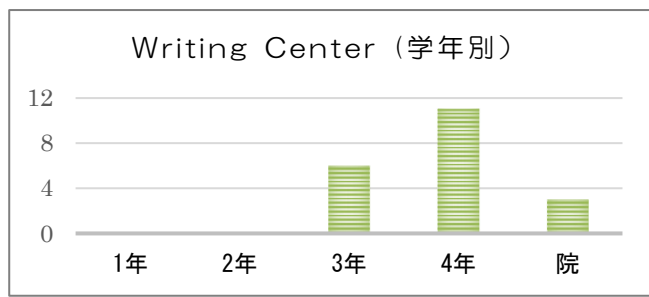
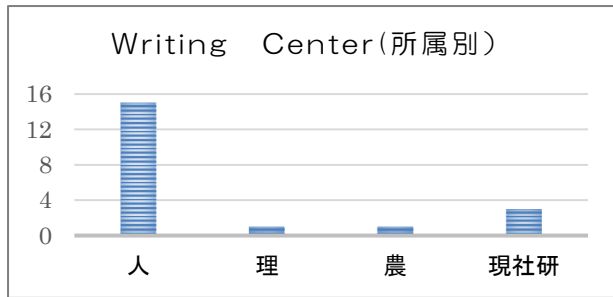
●アカデミック・ライティング・センター (オンライン)

第1学期



第2学期





➤ 水曜 12:00-12:45 (担当：教育・学生支援機構准教授 ジョージ・オニール)

3. 夏季・春季休暇中の活動

➤ 夏休み英語チャット

8/18～8/28、9/8～9/29 平日の火曜・木曜・金曜、11:50～12:45

英語チューター 3名、参加者延べ数 81名

➤ 春休み英語チャット

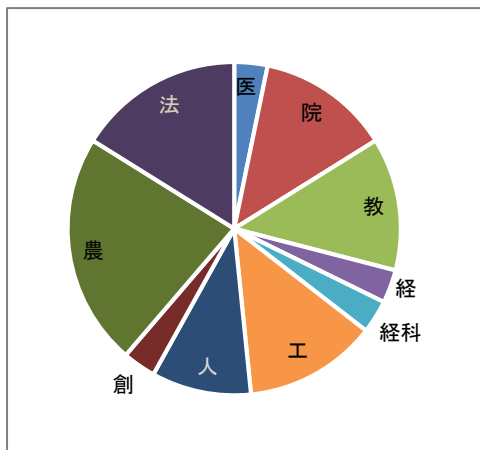
3/1～3/31、平日、12:00～12:40

英語チューター 4名、参加者延べ数 140名

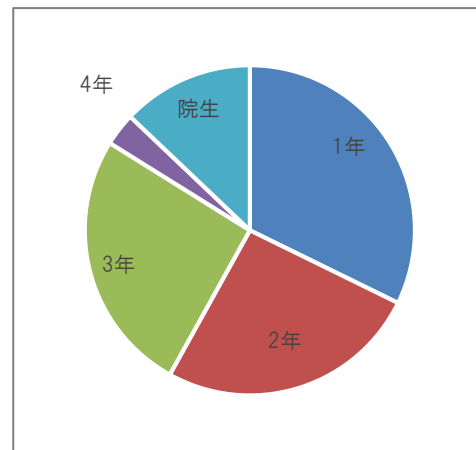
II. 英語チャット（オンライン）参加者へのアンケート調査結果

（2020年9月および2021年1月実施、自由記述部分は原文のまま）

1. 所属（第2学期のみ）



2. 学年（第2学期のみ）



3. 英語チャット（オンライン）に参加した感想（夏季休暇中および第2学期）

（原文のまま）

- やはりネイティブと話したい。
- オンラインでもある程度楽しむことはできたが、ホスト側が黙ってしまうと無言の時間ができることがあった。メンバーによっては話題が膨らみにくいこともあるので、事前に話題やゲームを多めに用意していただけたらいいかと思いました。
- I think the English Chat on zoom is very convenient and useful. I could talk with Japanese students and foreign students from the world. It expands my vision. Students also have some trouble about study, life and career. They could talk through the English chat and find different solutions to settle down these problems in the real life. So the English chat is not only good for practicing English, but also fantastic for making life colorfully.
- いろいろな話題について話ができ楽しかった。個人的には、少しレベルが高いと感じた。聞き取りができない場面がいくらかあった。レベル分けをしてもらえるといいと思った。
- 面白く、勉強になりました。
- 良いアウトプットの機会になった。自分のような英語がうまく話せない人に対しても丁寧に対応、話を振ってくれた。そのような姿勢は今後とも継続してほしい。
- チューターの方が司会をして下さったので zoom でもスムーズに会話をする事が出来ました。実家生なので二学期も続けて頂けると嬉しいです。
- 以前より参加したいと考えていましたが、講義の関係等でなかなか参加できませんでした。そのためこの度は3回も参加できた事、そしてチューターの方々も私の下手な英語に優しく対応して下さった事、とてもありがたく、楽しい時間となりました。学年も分野も性別も異なる初対面の方々と英語で交流する機会はとても貴重な体験でした。これを機にさらに英語学習に励もうと思えました。ありがとうございました！
- 自分の英語のスキルをもっと向上させたいと思う機会になったので、参加してよかったです。
- とても楽しかったです。研究が忙しく、忘れてしまい、申し訳ないことに一回スキップしてしまいましたが、2回参加するうちの一回はとても会話が弾んで楽しかったのを覚えています。アレックスさんにはありがとうございました。

ました、とお伝えください。

- 普段英語で話すことがほぼない中で、とても有意義な時間でした。もし可能であれば、もう少し長い時間話したかったです。またこのような機会があれば参加したいです。
- 英語を実際に話す機会が欲しかったため。また、これまでインプットしてきた英語をアウトプットする機会が欲しかったため。
- 前期全く英語に触れていなかったため、かなり英語に不慣れだと感じた。今後英語に触れる機会を増やしたい。
- 医学科でなかなか英語を勉強している知り合いがおらず、相談ができない状態でしたが医学科の先輩と一緒にいる機会がありとても参考になりました。今回3回ほど参加して今の自分の現状がよく分かったので2学期での英語の勉強に生かしていきたいと思います。3回ともチューターの人が異なっていましたが、人によってはなかなか会話が進まず無言の時間が長い人もいました。できればやり方を全員で統一してもらえると嬉しいです。
- 今回 zoom での英語チャットに参加させていただいて、留学生とたくさん面白い話や情報交換をすることができました。現在は対面でのコミュニケーションは難しい状況となっていると思うのでこのようなオンライン形式でのチャットは場所に拘束されることなく参加できるのでとても参加しやすかったというのが感想の一つです。また時間も1時間ほどとちょうどいい時間で楽しむことができましたと思います。今後もこのような形式での英語での会話の機会があれば是非何度も参加させていただきたいです。自分自身、英語を個人だけで勉強しているとマンネリ化してしまっていたことが問題でしたが英語チャットを行った後モチベーションが非常に上がったのを感じることができました。私の希望としましては、留学生と気軽にコミュニケーションを取る機会を是非たくさん設けていただければ嬉しいです。
- すごく楽しかったとおもいます。色々なことが話せました。
- 非対面型授業が続いて一部の友達としか喋っていなかったもので、初対面の人と話ができ良かった。zoom での会話はタイミングが少し難しかった。
- 1日のみの参加でしたが、チューターの方を中心に他の参加者の方ともとても楽しく英語でお話しでき、面白かったです。人数も4人で多すぎず少なすぎずちょうどよかったと思いますし、発音の仕方を教えてくださったり、分かりにくい言い回しをよく理解してくださったりしてもらえて、初参加ながら気軽に会話ができました。また機会があれば、ぜひ参加したいと思います。
- テーマが決められていないと、会話の内容がなかった。そのため、何かテーマがあればよりよかった。
- 英語に触れることができ良かったです。
- 夏休み中は授業もなく英語に触れる機会が無くなると思い参加しました。zoom でのチャットだったからつながらなかつたりうまく行かないこともあったし、少し緊張したけれど、チューターの方が話題を振ってくれたりフォローしてくれたりして、英会話を楽しむことができましたと思います。英語に対するモチベーションをあげることもできたので良かったです。また機会があったら参加したいです、ありがとうございました。
- とても良かった。
- Nice activity and also very convenient.
- 英語を話す機会にはなったが、健全なコミュニケーションができたとは考えられない。
- 自信を持って英語を話せるようになった。非常に有意義な時間だった。
- たくさんのひとと意見の交換ができて楽しかった。zoom だと気軽に参加することができるので良いと思った。40分という時間もちょうどよく開始時間や終了時間も授業に合わせやすいので良いと思った。担当の学生によって討論形式、雑談形式など違うパターンなのも新鮮で面白かった。人数も4人から5人であれば会話が途切れることもなく時間内にみんなが話す機会を持つことができるので良いと思う。かなり高頻度で参加させていただいたので他の方の迷惑になっていなければぜひまた参加したい。来季はどこかで対面で交流できるチャンスがあれ

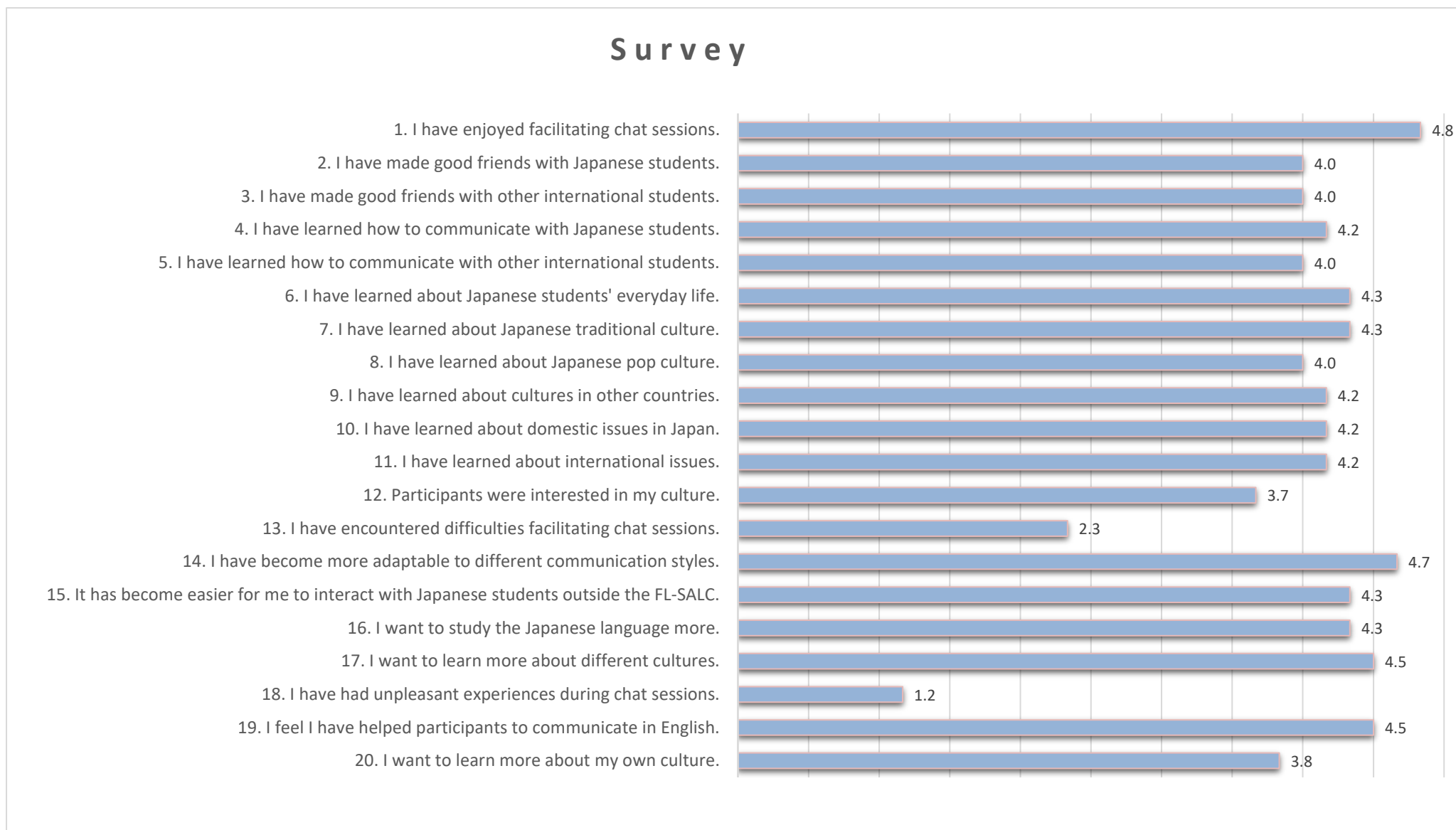
ぜひ参加したい。

- 楽しく英語を話す練習が出来て、とても良かった。今後も Zoom による英語チャットを続けて欲しい。
- 英語が得意というわけではなく、また非対面で留学生と話すのは難しかったですが、参加してよかったです。なかなか自分から話題を提供して話すことができず、聞くことが多くなってしまったのが反省点でした。これからも実施していただきたいです。
- 留学生と話すのは英語チャットが初めてだったので新鮮でとてもためになりました。身近な話題について英語で話すことで、実践的な英語の練習ができたと思います。
- Zoom で参加はトラブルなどがあって厳しい面もあった。可能であれば来年度は対面で実施して欲しい
- zoom を用いて遠隔で英語チャットに参加したのは初めてだったが、思ったよりも会話がしやすく、英会話の良い練習場にすることができた。人数も 3~4 人でちょうどよく、担当の留学生も参加者が有意義な時間を過ごせるように工夫を凝らしてくれた。
- 新しい世界の内容を教えたいのですが、皆さんは理解できません。まあ、いいや！知りたい人は自分で探せますから。
- 通信環境等により少し聞き取りづらい面もあったが、気になるほどではなかった。参加して有意義な時間を過ごせたと思う。
- 何一つ文句がないくらいとても楽しかったです。わからない単語はタイピングしてくれたり、画面共有で彼らの国の写真が見られたり zoom ならではの良い点がありました。もし対面ができるならどのような感じなのかと楽しみです。また、初回参加するときには全く英語が喋れず、参加自体に非常に勇気が必要だったので初心者歓迎などのアピールがあればもっと人数が増えると思いました。私と同じ境遇で躊躇してしまった方がいるかもしれません。
- 留学生がフレンドリーで話しやすかった。
- 在学中に海外留学をしたくて、そのために外国人と英語でコミュニケーションを取ることに少しでも慣れておきたかったから。
- 普通に生活していても留学生と話す機会はなかなか無いし、こういう機会に話してみたいと思ったから。
- 非常に楽しかったです。
- FL-SALC に参加して良かったと思う点は 2 点であった。
1 点目は留学生と英語で話す機会が得られたということである。日常生活で彼らと話すとなると彼らは日本語を学びに日本に来ているため日本語を話すことを求められることがあるため留学生とかかわりがあるといっても必ずしも英語で話すかというところではない。ゆえにこの機会は大変貴重であった。
2 点目は英語を主体的に学習している日本人学生の存在を知ることができた点である。大変刺激になった。また、日本人学生は同じカリキュラムで文法を学習してきたという背景もあり、使用している表現や語彙を比較的容易く、真似ることができ、留学生からだけでなく日本人学生からもまた学ぶことができ、純粋に英語による表現力が高まったと感じた。
- チューターをしてくださった留学生の方々、FL-SALC をセットしてくださった学務の方々、ありがとうございました。非常に有意義なオーナーズタイムを過ごすことができました。
- もっと堅苦しいものなのではと思っていたので参加してみて予想以上にフランクで楽しかったです。普段使い慣れていない英語を通信を通して聞くと、より聞き取りづらく難しいと感じた部分もありました。
- 英語を話す機会が日常生活では限られていたため、非常に貴重な機会となりました。ありがとうございました。
- 留学生と交流できて、良い経験になりました。
- 同じグループの人達が自分よりも英語力がずっと高く、もっと頑張らなければならないと感じた。

- 英語を話せるいい機会にはなった。ただ、毎週同じ人、参加メンバーもほぼ同じだと定期的に参加しにくいかもしれない。
- I'm glad to talk to students in other majors, and helpful for me to improve my English skills.
- 英語力が低いので、参加するのが段々億劫になってしまった。次回があれば、きちんと対応した上でまた参加したい。
- 英語の出来なさを痛感するいい機会でした。
- 初めて英語チャットに参加したのですが、とても楽しかったです！zoomでも問題なく会話できました。
- 意見をその場で考えて述べるのは難しかったけど勉強になった。
- 話しやすいチューターの方と、会話が途切れて沈黙が多くなってしまいうチューターの方で差がありました。初めて英語チャットに参加しました。上手く話せないこともありましたが、その分、自分の意見を伝えて、話が盛り上がった時は嬉しかったです。
- 留学生と関わる機会がほとんどなかった自分にとって、非常に意味のあるものとなったと思います。留学生から話題を振っていただき、スムーズに進行したように思います。希望を申し上げるならば、人数を一对一にしたり、今回のように留学生一名に対し新大生4名にもしたり、あるいはさらに大人数でおこなったりすると、参加者各自が目的や希望に応じてより参加しやすくなると思いました。また、留学生から英語を教わり、新大生が日本語を教えるような講座がもしあれば、ぜひ参加したいと思いました。最後にアンケートへの回答が遅くなってしまい、申し訳ありません。コロナウイルスにより開催が困難だったかと思いますが、実施して下さりありがとうございました。
- 会話をする機会は現在あまりないため、大変勉強になりました。

III. 英語チューター（英語チャット担当の留学生）へのアンケート調査結果

※2021年2月実施、夏季休暇中および第2学期担当のチューター7名全員回答（春季休暇中のみ担当のチューター2名はアンケート実施時期の関係で対象外）、自由記述は原文のまま



質問（自由記述）：

- (a) What were your reasons for applying for the English Language Tutor position?
- (b) How has the experience as an English Language Tutor helped you?
- (c) What was it that you did not enjoy as an English Language Tutor?
- (d) For the betterment of chat sessions, do you have any suggestions?
- (e) What were the proficiency levels of the participants?
- (f) Would it be difficult for you to facilitate a beginners-only group online?
- (g) In your opinion, what would be the ideal number of participants in a session?
- (h) What are some of the advantages and disadvantages of carrying out chat sessions online?

英語チューター1

- (a) There is never too much English practice. After all these years chats are almost like a hobby..
- (b) Helped me to feel more at ease when speaking with strangers.
- (c) Nothing in particular.
- (d) If the situation with the online chats continue, I suggest to search for some easy games that may be done online or through the screen sharing, and for free. I believe there are some kinds of scrabble or something that could be played that way. Just a thought:)
- (e) Most of them were more or less around intermediate, with some really good speakers and a few that had problems catching. Although, it may have something to do with their PC/smartphone sound.
- (f) Not at all.
- (g) I think 3 is perfect, 4 is totally fine and 5+ a little bit too many.
- (h) Doing it in pajama is an absolute advantage:) To be serious, though, I can think of no other advantages except saving time on the road. Disadvantages, on the other hand, are as following: unpredictable conditions of internet connection/ sound quality; delays; it is not always easy to figure out who wants/ has something to say by web-camera only (and without, especially); sometimes, when students participate from their homes, there are background noises that interfere a bit. Maybe there is something else, but I can't remember right now. Overall, I do hope students would be able to have chats face to face again next year!

英語チューター2

- (a) To communicate with Japanese students, understand them and get to know Japanese culture.
- (b) I get to know many Japanese students.
- (c) There is not a thing that I did not enjoy. I enjoy talking with the students.
- (d) Everything is alright. Maybe, to have more conversation topics suggested.
- (e) Most of the participants of my session have fairly good English, maybe intermediate.
- (f) No.
- (g) 4 to 5
- (h) Advantages: remote participating.
Disadvantages: sometimes the Internet connection is unstable for some of the participants.

英語チューター3

- (a) I applied for the position because I wanted to speak with other Japanese people. I think the chance to speak with other students makes one aware of the issues around you and you can also become aware of student campus life.
- (b) Through the chats I have learnt a lot about Japanese, other countries cultures as well as my own culture. Through talking I have become aware of other students' daily life. I have friends through the chat. It has been a wonderful experience talking to others especially during this pandemic time where we cannot do most of our usual campus activities. We also shared tips of studying a language like which applications we use.
- (c) I don't think that I disliked anything in particular.
- (d) n/a
- (e) Intermediate and advanced. I think most of the participants' level was advanced
- (f) I think it would be a bit difficult but maybe we can try
- (g) I think 3 or 4 people would be ideal
- (h) One advantage is that I could carry out the session in the comfort of my home. Secondly, compared to in person meetings most of the students showed up every time. During face to face meetings, sometimes no one would show up.
The disadvantage is the lack of human connection we had with face to face meetings. However with time I have learnt to adapt.

英語チューター4

- (a) I wanted to communicate with Japanese and other international students to make new friends. Also, I find this a good way to know more about Japan and Japanese people
- (b) I think I made many new friends and had fun talking to all of them.
- (c) I think the only negative point is some of them are shy to speak and will not say anything if no questions are asked
- (d) n/a
- (e) I think most of them speak good English and easy to understand too
- (f) No.
- (g) I think 4 to 5 people per session is good enough and easy to communicate.
- (h) I think the advantage is we can chat from anywhere but unfortunately; we cannot meet each other face to face.

英語チューター5

- (a) To earn some pocket money
- (b) It has help with my communication skills.
- (c) Running out of simple topics for the participants. Participants having different English proficiency levels
- (d) Have the students prepare the topic

- (e) Average
- (f) No I think it would be fine
- (g) 4
- (h) It helps people with social anxiety but the connection/commitment of both tutor and participants are sacrificed.

英語チューター6

- (a) To be able to have some form of communication during the pandemic.
- (b) On how to emcee a conversation and make people talk more.
- (c) Nothing in particular
- (d) Would be great if we can do offline sessions soon.
- (e) All around the place.
- (f) Not really, it would be easier if everyone was of the same level.
- (g) 4 to 5 participants would be the best
- (h) Advantages are that almost everyone can join wherever they are.
Disadvantages are that people are not used to talking online so they only talk when asked to.

英語チューター7

- (a) I wanted to talk with Japanese people that interested in English and culture.
- (b) It made my understanding of Japanese deeper in different aspects. Like culture, human, thoughts.
Etc.
- (c) Nothing! But maybe these days we all using zoom to chat, the delay in timing make it hard to talk sometime.
- (d) Only if we can have a chat like before...
- (e) Very good ! everyone tried very hard to communicate.
- (f) Yes, beginners have a limited knowledge in language so it will have difficulty so facilitate an online group. It maybe better if it a 1 vs 1.
- (g) 3-4 people.
- (h) Advantage : being able to talk with interesting people.
Disadvantage: have to use zoom in communication.

<初修外国語>

- ドイツ語チャット（オンライン）：2020年第1学期実施 20名参加
- フランス語チャット（オンライン）：2020年第2学期実施 7名参加
- コロナ禍での留学生の減少により、チャット担当チューターの確保が難航した。

教育・学生支援機構コモンリテラシーセンター ハドリー浩美
学務部教務課（FL-SALC アシスタント） 江部早苗